

## ■ 令和5年度 「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント一覧

地区名	開催日	実施名称	実施概要	会場等	参加人数	参加者のコメント等
中央	11/6～ 11/22	●公共建築パネル展 官庁営繕事業の紹介(11/6～11/13) 公共建築賞の紹介(11/14～11/22)	「公共建築の日」ポスター及び「官庁施設における木材利用促進への取組について」のパネル展示。 また、公共建築賞及び特別賞の事例紹介のパネルを展示。	中央合同庁舎第3号館1階玄関ホール(国会側)	—	—
	11/8,9 同時 Zoom配信	●記念講演会 「新しい木がつくる、新しい空間」 「公共建築物における木材利用の推進について」 ●研究発表会 「コスト研の研究概要と今後の方向性」 「欧州における最近の建設事情：コスト研中欧調査2023を踏まえて」 「基本設計段階における空調設備の概算手法」	●記念講演会 芝浦工業大学教授の原田真宏氏及び本省官庁営繕部整備課木材利用推進室課長補佐による講演。 ●研究発表会 コスト研役職員による研究発表。	コスト研会議室 (対面30名、Zoom配信150名) ※ホームページ上での応募	●記念講演会 Zoom: 84名 会場: 30名 ●研究発表会 Zoom: 45名 会場: 6名	アンケートを実施したところ、「とても参考になった」、「やや参考になった」との評価が7割以上であった。
	11/10	●「公共建築の日」及び「公共建築月間」記念講演会 ・第18回公共建築賞表彰式 ・第18回公共建築賞および公共建築賞・特別賞事例発表	左記の授賞式を開催。	東京証券会館 8階 ホール(東京都中央区)	116名	—
	11/15 同時Live配信 11/28,29 WEB配信	●保全技術研究会・記念講演会 【保全技術研究会】 ・研究発表「公共建築マネジメントの状況調査報告」 ・事例発表 ①鳥田市の事例「施設整備運営事業における成果連動型報酬支払スキームの導入について」 ②佐倉市の事例「公共施設の複合化等のプロセスと効果について」 ・パネルディスカッション「戦略的な公共建築マネジメントの取り組み」-実践的な公共施設の再編事例から学ぶこと- 【記念講演会】 「都市木造の意義と現在」	●保全技術研究会・記念講演会 【保全技術研究会】 ・研究発表 左記記載の調査結果を報告 ・事例発表 鳥田市、佐倉市による左記事例の発表。 ・パネルディスカッション 鳥田市、佐倉市によるそれぞれの市の取り組みを紹介し、続いて自治体等FM連絡会議大阪府地域会より府内6市の取り組みを紹介した後、議論を行った。 【記念講演会】 左記テーマについて、講演いただき公共建築における木材利用の今後を展望した。	建築会館ホール (東京都港区芝)		研究発表 ・公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の策定から運用への状況を時系列で調査された結果を知ることができ大変良かった。 ・自治体のニーズが分析されており参考になった。  事例発表(鳥田市) ・独自の取り組みについて知る機会となった。 ・先行事例がない中で、とにかくやってみようとの気持ちにさせられ参考になった。  事例発表(佐倉市) ・佐倉市の現状を知るとともに、再編に向けた取組み過程が参考になった。 ・集約・複合化する際は、単純に老朽化した施設で考えるのではなく、市民等から何を求められているのかを把握することが重要であると感じた。  パネルディスカッション ・前段の事例発表を踏まえて深掘りされた話を聞くことができ、非常に参考になった。 ・現在進行形の生の情報を聞くことができ、有意義な時間であった。 ・様々な現場での話、課題への解決方法の考え方を聞くことができ大変参考になった。  記念講演会 ・木造大規模建築物化への取り組みが分かり、都市の木質化への流れが理解でき大変参考になった。 ・木造建築の「意義」について気づきがあった。 ・都市木造のことが初めてきちんと分かり、とても分かりやすく勉強になった。 ・最新の木像建築事情を聞くことができ大変参考になった。 ・現在進行形の生の情報を聞くことができ有意義な時間であった。 ・様々な現場での話、課題への解決方法の考え方を聞くことができ大変参考になった。 その他 ・とても良いプログラムで本当に良い機会になった。 ・研究会・講演会とも興味深く聴講させていただきありがとうございました。
北海道	7/1～10/1	●「公共建築の日」2023フォトコンテスト	募集テーマ:「公共建築と風景、街並み」 ・北海道内の公共建築を題材に風景や街並みなど様々なアングルから切り取った魅力ある写真を募集 【主催】「公共建築の日」及び「公共建築月間」北海道地方実行委員会 【後援】北海道開発局、北海道、札幌市、江別市、石狩市、業界団体等	ホームページ上での 応募のみ	デジカメ部門: 61件 携帯・スマホ部門: 44件	・幅広い年代から、道内はもとより道外からの参加がありました。 ・応募作品のどれもが力作でそれぞれの表現に特徴があり、優秀つけがたい作品ばかりでした。

■ 令和5年度 「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント一覧

地区名	開催日	実施名称	実施概要	会場等	参加人数	参加者のコメント等
東北	10/30～ 12/1	●巡回建築パネル展 ～公共建築関連事業の紹介～	公共建築に関する各機関の取組を紹介するパネルを東北6県の各会場で展示。	仙台市青葉通地下道ギャラリー、他6会場 (2023/12/4～ 2024/1/31、PBAのHPにてWEB展示実施)	—	—
	11/17	●施設見学会 ～秋田の文化芸術の創造拠点となる施設～	秋田県及び秋田市の整備により令和4年9月にオープンした「あきた芸術劇場ミルハス」の施設概要と建物の特徴を紹介のうえ、県産材や伝統工芸品を随所に散りばめ、秋田らしさを演出した様子をご覧いただいた。	あきた芸術劇場ミルハス	大人28名	・普段見ることが出来ない楽屋等の部屋や舞台装置等を見られ貴重な体験だった ・秋田の特産品を使用した秋田県を代表する施設を見られて良かった ・新築だけではなく長く利用されている名建築についても見学したい
	11/29	●施設見学会 ～林業の普及指導を担うシンボリックな施設（CLTパネルの新技术を導入）～	「宮城県林業技術総合センター」の施設概要と建物の構造に採用されているCLTパネル工法について紹介のうえ、普段は入ることの出来ない施設内の各部をご覧いただいた。	宮城県林業技術総合センター	大人15名	・木造建築物や木材利用の取組が非常に良いと思った ・CLTパネル工法について詳しく説明していただけて勉強になった ・林業技術総合センターの仕事を知ることが出来て良かった ・今後も施設見学会を続けて欲しい
関東	11/1～11/30	●さいたま新都心 公共建築パネル展 2023	関東地方整備局の「営繕部事業年報」、「主要事業」の紹介パネル展示の他、「官庁施設における木材利用促進への取組」、「管内の地方公共団体による公共建築物」のパネルを展示。	さいたま新都心合同庁舎2号館	—	—
	11/1～11/10	●公共建築工事例のパネル展	関東地方整備局の「主要プロジェクト」、「恐々建って何だ?」、「歴史的建造物の保存活用の取り組み」、「地震に強い建物をみんなで考えよう」等のパネルを展示。	埼玉県庁	—	—
	11/6～11/17	●公共建築パネル展	東京第二営繕事務所管内の「主要事業」や「優良工事表彰」の紹介パネル展の他、「生産性向上技術の活用取り組み」や「防災対策」のパネルを展示	千葉県庁 (1F連絡通路)	—	—
	11/6～11/10	●公共建築パネル展	公共建築における環境への配慮、木材活用などの取組紹介をパネル展示、太陽光パネル、LED照明器具の実物展示により実施。また近年完成予定の立川市の公共施設を紹介するとともに、多摩地域で生育した木材を用いた製品を展示し多摩産材の紹介を行った。	立川市役所 1階多目的広場	—	—
	11/13～11/17	●公共建築パネル展	昨年度完成した富士川地方合同庁舎、富士川町役場庁舎の紹介、公共建築における環境への配慮の取組紹介などをパネル展示、模型展示により行った。	富士川町役場 1階町民ギャラリー	—	—
	11/1～11/30	●公共建築パネル展	令和4年度に完成した栃木県内の主要な公共建築物及び宇都宮営繕事務所の事業紹介を栃木県庁ホームページ上において展示。	ホームページ上で 展示	—	—
	11/2～11/8	●神奈川県営繕工事パネル展	・県で整備を行った公共建築のパネル展を開催。 ・近年完成した工事の紹介に加え、関東大震災から100年の節目を踏まえて、免震改修工事や耐震補強工事の工事過程を紹介。	かながわ県民センター1階PRコーナー	—	—
	11/16	●学生を対象とした現場見学会	・発注者、設計者、受注者から事業説明 ・現場見学 ・質疑応答	(仮称)長野市豊野 防災交流センター	建築学科(1年) 学生32名 先生2名	・職人さんが実際に作業しているところを見られて良かった。 ・今後の進路に選択肢が沢山あることが分かって良かった。 ・職人さんが作業を行っている現場を多く見学したい。
	11/8～11/27	●公共建築パネル展	『信州の公共建築』と題し「長野県内の公共建築の事業紹介」及び「官庁施設における木材利用促進への取組」のパネル展示。	・安曇野市役所 11/8～11/14 ・長野市役所 11/13～11/15 ・諏訪合同庁舎 11/17～11/22 ・飯田市役所 11/20～11/27	—	—
11/30	●公共建築フォーラム	『IT活用で進む働き方改革』をテーマに「官庁営繕におけるBIM活用の取組」「公共建築における設計段階および施工段階でのBIM活用事例、取組」について紹介した。	ホクト文化ホール (長野市)	約100名	—	

■ 令和5年度 「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント一覧

地区名	開催日	実施名称	実施概要	会場等	参加人数	参加者のコメント等
北陸	11月6日～11月10日	●公共建築パネル展（新潟）	・国、地方公共団体の完成施設の紹介、防災及び木材利活用取組等のパネル展示 ・「公共建築の日」ポスター及び「官庁施設における木材利活用促進への取組について」のパネル展示 ・公共建築賞作品のパネル展示	新潟大学工学部エントランスホール	-	-
	11月24日～11月30日	●公共建築パネル展（富山）	・国、地方公共団体の完成施設の紹介、防災及び木材利活用取組等のパネル展示 ・「公共建築の日」ポスター及び「官庁施設における木材利活用促進への取組について」のパネル展示 ・公共建築賞作品のパネル展示	くろべ市民交流センター「あおーよ」	-	-
	11月16日～11月22日	●公共建築パネル展（石川）	・国、地方公共団体の完成施設の紹介、防災及び木材利活用取組等のパネル展示 ・「公共建築の日」ポスター及び「官庁施設における木材利活用促進への取組について」のパネル展示 ・公共建築賞作品のパネル展示	石川県立図書館文化交流エリア2階展示スペース	-	-
	11/14	●学生を対象とした現場見学会	座学・現場見学・質疑応答	南魚沼警察署新築工事・大河津分水路改修工事	学生35名 教師2名	・建築の仕事はどんな時でもあきらめず、大変な仕事でもやりがいがあることに気づきました。いつも見ることでできない貴重な現場を見ることができて良かったです。 ・自分はこういう仕事は向いていないと思っていたけど、話を聞いてみて不可能ではないと思いました。
	9/29 10/25 11/7	●現場見学会	高校生及び女子大学生を対象とした建設工事現場見学会 ・現場見学 ・質疑応答	富山県立砺波工業高等学校実習棟長寿寿命化改修（第2期）工事外	9/29 23名 10/25 30名 11/7 36名	-
	11/11	●金沢城復元「匠の技」セミナー	・金沢城復元工事を実際に行った職人さん達が、復元工事における伝統的建造技術を一般県民の皆様にもわかりやすく紹介。	金沢城・兼六園管理事務所（石川県金沢城公園内）	18名	-
中部	10/16～12/20	公共建築パネル展及び公共建築Web展示館Ⅳ	様々な社会的要請の中で「公共建築におけるSDGsに定める取組み」をテーマとして、公共建築に携わる技術者たちが実施したSDGsに応えるための環境配慮、木材活用、長寿命化、まちづくりへの貢献や防災・減災などの事例を紹介したパネル展とWeb展示館を開催。	パネル展：名古屋合同庁舎2号館1階ロビー壁、愛知県庁舎及び西庁舎の地下連絡通路、みえ県民交流センター（アスト津） Web展：公共建築協会HP	パネル展：約1000名（推計） Web展：11/1～12/20 アクセス数 187回	・パネル展を4年ぶりに実施できた。 ・決定時期が遅れたため、設置場所が無くパネル展は愛知と三重の2県のみだった。 ・市町村等の職員の要望やアンケートから見学会などを検討する。（様々な機能が求められ、先行された事例などを知りたいとの要望が多い。）
	11/21	「公共建築の日」記念講演会 ・静岡県掛川市の取組紹介 ・講演「（仮）歴史的建造物の保存と継承」（講師：土屋和男氏〔静岡常葉大学教授〕）	東アジア文化都市に国内で唯一選定されていることを踏まえ、「東アジア文化都市」×「公共建築」×「静岡」をテーマとした講演会を開催。建築文化にフォーカスし、「地域における建築文化の意義と継承」と題して、掛川市の歴史的建造物や掛川城の現地視察を行い、市の取組事例の紹介や、常葉大学の土屋教授より東アジア地域やヨーロッパ、静岡県を含めた全国の古い建物のリノベーション事例の紹介を行った。	掛川市立中央図書館（WEB併用）	WEB 46名 会場 31名	・地域の建築物がもつ文化の重要性について考えるきっかけとなった。 ・県内の身近な建築から海外有名建築まで、リノベーション事例を知ることが出来た。 ・リノベーションの素晴らしさを感じた。
近畿	11/1～11/30	公共建築Webギャラリー ●地球環境にやさしい公共建築 ●第32回「あすなる夢建築」大阪府公共建築設計コンクール作品展示 ●第18回公共建築賞近畿地区「公共建築賞・優秀賞」及び「地域特別賞」	【施設Web公開】地球環境にやさしい公共建築（8施設）について、環境性能や写真による紹介、第18回公共建築賞（6施設）の紹介、第32回「あすなる夢建築」大阪府公共建築設計コンクールの作品紹介など	Web開催	アクセス数315	-
	11月30日	●施設見学会 ～生きた文化遺産（リビングヘリテージ）～	・事業概要説明（京都府） 計概要・工事概要説明（日本設計） 見学	・施設 文化庁京都庁舎・新行政棟・京都府庁旧本館	大人25名	・設計者による丁寧な説明が分かりやすく、貴重な話が聞けて良かった。 ・施設見学会の際に設計者に直接質問でき、大変参考になった。 ・文化庁京都庁舎内部の見学ができない等、見学範囲が限定された点が残念。 ・レトロ建築の利活用は大いに推進すべきと思う。 ・歴史のある建物の改修・利用で、新旧を上手く調和できていて良かった。 ・歴史的建築物は極力保存活用する流れを継続することで、街として歴史の継承を行ってほしい。 ・たくさんのハードルを乗り越えて文化庁京都庁舎の改修が完成したことを大変良いことだと思う。
	12月8日	●施設見学会 ～第30回「あすなる夢建築」グランプリ作品の実作～	・服部緑地施設概要説明（大阪府） ・休憩所設計概要・工事概要説明（大阪府） ・都市緑化植物園建物概要説明（大阪府） ・施設見学	服部緑地公園内の休憩所＋都市緑化植物園	大人13名	・大阪府「あすなる夢建築」コンクールの作品が実物になる取り組みが素晴らしい。 ・ポイントを押さえた事前説明により、どんな経緯で建てられたか知った上で見学ができ、分かりやすかった。 ・CLTの実例が見られて良かった。 ・林の中でさらに木に包まれて柔らかな感じが良い。 ・こんな所で休憩できると散策も楽しくなりそう。 ・コロナ禍で生まれた作品ということで、ソーシャルディスタンスが考慮されており興味深かった。 ・公共建築でもっと採用し、木造建築が増えたらと思う。

■ 令和5年度 「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント一覧

地区名	開催日	実施名称	実施概要	会場等	参加人数	参加者のコメント等
中国	11/11	●見学ツアー OPEN HOUSE TOTTORI × 青谷かみじち 史跡公園	令和6年3月24日開館の青谷かみじち史跡公園 ガイダンス施設について、一般に見学できない 開館前の状況の見学会を開催する。	青谷かみじち史跡公園 ガイダンス棟・重 要文化財棟	50名	<p>&lt;良かった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見る事の出来ない部分を見学でき、詳細が聞 けて良かった。</li> <li>・バックヤード等の普段見れない場所も見学出 来て良かった。</li> <li>・多くの人がやってくる施設になると、地元も 活性化すると思う。</li> <li>・美しくオシャレな空間、ぬくもりのある建物 で癒しの空間、御もてなしの空間を感じた。</li> <li>・建築物にストーリーがあった。</li> </ul> <p>&lt;良くなかった点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高床倉庫が見たかった(悪天候)</li> <li>・マスクをして話されていた(解説者)ので聞 き取りにくかったのでマイクを使用していた けると有りがたかった。</li> </ul> <p>&lt;今後のイベントへの要望等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人がもっと参加するようイベント案内を したらよいと思う。</li> </ul>
	11/25	対談イベント 島根県芸術文化センター企画展「建築 家・内藤廣 赤鬼と青鬼の果てしなき 戦い」関連プログラム 特別対談イ ベント	9/16(土)~12/4(月)にかけて、島根県立石見 美術館の企画展として島根県立芸術文化センター 「グラントワ」(※島根県立石見美術館と島根県 立いわみ芸術劇場の複合施設)の設計者である内 藤廣氏の個展が開催された。企画展では内藤廣氏 の実現した作品(Built)と実現しなかった作品 (Unbuilt)が展示されており、こちらの展示の関 連プログラムとして本イベントを開催した。本イ ベントでは、内藤廣氏とグラントワが大好きだと 話すマスコスホテルの社長による対談により、グ ラントワの建築、マスコスホテルの建築、その後 のまちなみの変化などグラントワを中心とした街 の変化について語っていただいた。	マスコスホテル	30名	<p>公共施設について広く関心を持っていただくに は「公共建築の日・月間」のように全国で一斉 に活動をするタイミングを利用し県内のあらゆる 施設を知ってもらふ必要があると思うが、中 山間地域のような交通の便が悪い場所ではイ ベントを計画しにくい。県民に注目してもら えていないと考えられる。今後は、WEB会議 ツールやSNSを活用し島根県内の公共施設に ついて広く情報発信できたらよいと思 った。</p>
	11/8~11/10	●岡山近現代建築展	公共建築イベントとして、岡山県内の近現代建築 について、写真や紹介文を記載したパネルの展示 や、岡山市及び倉敷市の中心部に点在する建築物 を紹介するパンフレットを配布することで建物の 魅力を発信し、来庁する一般県民に向けたPRを 行った。	岡山県庁 1階県民室	100名程度	<p>今回の実施にあたっては、事前の周知が不足し ていたため、来場者数が伸びなかった。今後 は、あらかじめ開催予告を広く周知する必要が ある。</p>
	11/22~ 11/24	●公共建築パネル展	岡山市における公共建築物の最新事例を紹介する パネルを展示。	岡山市役所1階市民 ホール	大人・子供 計150名程度	参加者のコメントは特になし。
	11/10~11/19	●公共建築一斉公開イベント 「ひろしまたてものがたりフェスタ 2023」	広島市及び呉内の建築物を対象として、公共建築 協会、国(中国地方整備局)、広島市、広島県、 建築関係団体、大学及び市民団体と連携し、魅力 ある建築物の一斉公開イベント(ガイドツアー 等)を実施した。	国立広島原爆死没者 追悼平和祈念館、広 島県立美術館、広島 市現代美術館、アス トラムライン白島新 駅ほか広島県内施設	1,285名	<p>(良かった点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの結果、解説の時間が丁度良く、 わかり易いとの回答が多かった。</li> <li>(良くなかった点)</li> <li>・解説内容をもっと詳しくして欲しいとの意見 もあった。</li> <li>(今後のイベントへの要望等)</li> <li>・対象施設の拡充や定員数やツアー回数増加 を望む声もあった。</li> </ul>
	11/12	●クイズラリー 公共建築博士からの挑戦状!めざせ! 図書館マスター(仮)	小学生とその保護者を対象に、公共建築の役割や 特徴、3世代にわたり活躍する山口県立山口図書館 の建物の歴史・魅力を学ぶ。また、バックヤード を回りながら博士からのミステリークイズにチャ レンジしながら解いていき、公共建築への関心を 深め、親しみをもってもらった。	山口県立山口図書館	県民91名 大人40名 子供51名	<p>普段解放していない書庫を見て、たくさんの 本があることに驚いた。 3世代の図書館建築が今でも活躍していることを 知らなかったので、勉強になった。</p>
四国	11/1~11/30	●公共建築WEB展	BIMを活用している公共建築物の整備事例	ホームページ上で展 示	-	-
	11/6~11/10	●公共建築パネル展	四国地方整備局および香川県の共催により、近年 竣工した四国管内及び香川県内の営繕事業のパ ネル等を展示した。また、直近で完成した国登録 有形文化財の大規模リニューアルについて、建設 当時の青焼き図面(複製)や過去の白黒写真も併 せて展示し、その文化財としての価値を活かした 改修を行ったことを紹介した。	香川県庁 1階ギャラリー	-	-
	11/6~11/10	●公共建築月間パネル展	県有施設のパネル展	高知県庁玄関ホール	-	-

■ 令和5年度 「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント一覧

地区名	開催日	実施名称	実施概要	会場等	参加人数	参加者のコメント等
九州	11/1~11/13	●九州・沖縄ブロック 公共建築パネルイベント	九州・沖縄地区における国家機関、県や政令指定都市などの地方公共団体の公共建築物を対象に、公共建築パネルの展示イベントを実施 (第18回公共建築賞、BIM3Dモデルの取組、木材利用促進、地方公共団体の取組み、沖縄総合事務局とのコラボ企画(首里城令和の復元★BIM映像)等計23枚のパネル展示(完成施設ポスター6枚含む)とデジタルサイネージ画像8種)	福岡第2地方合同庁舎(玄関ホール)	120	・今回、公共建築賞の発表年度だったためパネル展示の量的なものは確保できたが来年以降の展示物内容の質的・量的な充実を図りたい。
	11/6~11/10	●公共建築パネル展	「官庁営繕部の取組み」、「公共建築/未来を創るチャレンジ(現場技術者の紹介)」、「建築の仕事の魅力発信(現場見学会)」及び「完成施設紹介」等に関するパネルを展示。	熊本地方合同庁舎A棟玄関ホール	-	
沖縄	10/27~11/30	●公共建築パネル展	・沖縄総合事務局の整備事例の紹介 ・沖縄県及び那覇市の整備事例の紹介 ・講演会の開催ポスターの掲示	サンエー那覇メインプレイス店、沖縄県庁、那覇市役所、沖縄総合事務局	-	
	11/15	●記念講演会 「首里城の復元」 講師：平良 啓 (株)国建 常務執行役員	令和元年に焼失した首里城正殿の復元設計に携わった管理技術者を招き、県内一の規模をほこる伝統木造建築物の復元設計における基本的な考え方や、新たな防火・防災対策等について、これまでの設計内容を紹介しつつ、歴史公園における公共建築のありかたについて講演いただいた。	那覇市ぶんかテンプス館	参加：185人	
	11/13	●第14回フォトコンテスト～島の魅力～ ・「みんなの公共建築賞」2点を選定 ・表彰式及び作品展示	-	沖縄県庁	-	